

令和3年度診療科別目標発表



藤枝市立総合病院
Fujieda Municipal General Hospital



皮膚科

医師の紹介

皮膚科



No.	氏名	役職等
1	矢田貝 剛	医長
2	星野 友美	医長
3	富田 和貴	医長

診療実績等

皮膚科

主な診療実績	R1	R2
外来患者数	37.7人/日	38.4人/日
入院患者数	6.4人/日	4.9人/日
新入院患者数	13.4人/月	8.9人/月

DPC病名別症例数	R1	R2
带状疱疹	41人/年	31人/年
膿皮症	32人/年	26人/年
薬疹、中毒疹	9人/年	7人/年
敗血症	2人/年	6人/年
脱毛症	5人/年	5人/年

※girasol抽出データ(MDC6分類)による

中期目標・5年後の目指す姿

皮膚科



炎症性皮膚疾患の拠点病院

- ・ 志太榛原地域の炎症性皮膚疾患診療の拠点となる
- ・ 皮膚科専攻医の教育施設として充実を図る
- ・ 志太榛原地域の難治症例の受け皿となる

短期目標・令和3～4年度の目標

皮膚科

No.	項目	目標
1	薬物療法の強化	乾癬、アトピー性皮膚炎に対する総合病院に特化した薬物療法の治療件数を増加させる
2	志太榛原地域からの紹介の強化	志太榛原地域の開業医、総合病院と連携し、地域医療に貢献する
3	教育体制の強化	皮膚科領域に関する教育指導を充実させる

アフターコロナ・目標達成に向けた取組

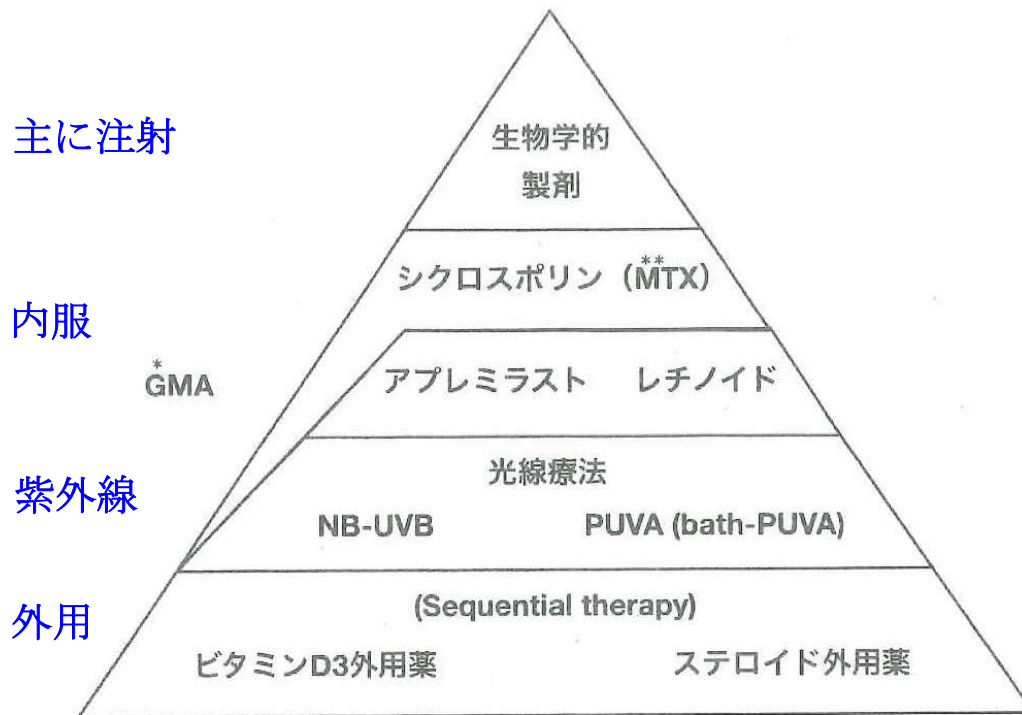
皮膚科

No.	項目	取組内容
1	炎症性皮膚疾患の先端治療	総合病院でしか出来ない薬物療法を行います
2	外来患者数の増加	地域の医療施設と連携し、地域医療に貢献します
3	難治症例の受け入れ	地域の難治皮膚疾患の受け皿となります

医長矢田貝の赴任以来、アトピー性皮膚炎、乾癬に対する先端の薬物療法に力を入れ、患者数は増加しています。志太榛原地域の患者リクルートを促進させていきます。

皮膚科

皮膚科の進化！ 外用治療→光線治療、内服治療→生物学的製剤



飯塚 一. J Visual Dermatol 2017; 16: 850-1.

最新の治療を志太榛原地域の患者さん
にお届けすべく、努力して参ります。



決 意

志太榛原地域の中心として
炎症性皮膚疾患の先端
治療、難治症例の診療を
行います。